

平成28年度 事業報告

(平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)

第1 はじめに

石川県の総人口は平成28年10月1日現在、1,150千人で人口減少過程に入り、65歳以上の高齢者人口は「団塊の世代」が65歳以上となったことから322千人を超え、高齢化率が28.4%と急速に進んでいる。現役世代が減少する中、地域の活力を維持していくためには、働く意欲のある高齢者が、年齢に関わりなく能力や経験を活かし生涯現役で活躍し続けることが不可欠となっている。

県内のシルバー人材センター（以下「センター」という。）では、9,800余名の会員が、これまで培った経験、技能を活かし就業を通じて社会参加することで、地域の担い手として活躍しているほか、会員自身の生きがいや健康づくりに寄与しており、地域にとって重要な存在となっている。

シルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）展開の背景となる石川県内の経済動向は、海外経済の不確実性などの影響に留意しつつも、製造業指数や有効求人倍率が全国トップクラスの水準で推移するなど、緩やかな回復基調で推移している。一方、65歳以上の高齢者に限って見ると、新規求職者のうち就職に結びついたのは約2割と低く、他の年齢層に比べ雇用の場を確保することは極めて厳しい状況にある。

事業の実施にあたっては、本格的な少子高齢社会にあって、高齢者がその有する経験と能力に応じて地域で活躍する場としてのシルバー事業の振興を目指し、平成27年3月に策定した「事業推進計画」を基に「新規入会者の確保」「安全就業の確保・徹底と事故防止」「就業機会の確保と適正化」など4つの重点項目を掲げ、18センターと一体となって事業運営に取り組んできた。

こうしたなか平成28年度、本県のシルバー事業契約金額は、39億84百万円（前年度比 2億05百万円、5.4%増）と3年連続の増加となった。会員数は、9,826人（前年度比 △21人、0.2%減）とほぼ横ばいとなった。

石川県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は各センターとの連携のもと、シルバー事業の普及啓発・情報提供をはじめ、センター役職員の交流研修の実施、事業運営に係る相談、指導に積極的に取り組んだ。

安全就業の確保については、安全パトロールの徹底実施、厚生労働省策定「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」及び「石川県安全・適正就業指針」の周知徹底と指導など、センターと一丸となって事故防止に取り組んだ結果、傷害事故人数は前年度より減少したが、請負就業での死亡事故が発生している。引き続き実効ある取り組みが求められることとなった。

以下、平成28年度の事業実施状況等は次のとおりである。

第2 法人の概要(平成29年3月31日現在)

1 設立年月日

平成10年9月2日(平成24年4月1日 公益社団法人に移行)

2 会員の状況

(表-1)

(単位: 会員)

	平成28年度末	平成27年度末	増 減	備 考
正 会 員	18	18	0	18シルバー人材センター
賛 助 会 員	37	38	△ 1	18市町、19経済団体等 退会: 白山緑化協同組合(10月)

3 事業実績

(表-2)

	平成28年度末	平成27年度末	増 減	備 考
会 員 数 (人)	9,826	9,847	△ 21	中期計画目標値 (31年度末) 10,800人
男 性	6,158	6,188	△ 30	
女 性	3,668	3,659	9	
契 約 件 数 (件)	45,879	45,230	649	
契 約 金 額 (千円)	3,984,834	3,779,457	205,377	中期計画目標値 (31年度末) 38億円
公 共	1,322,944	1,115,899	207,045	
民 間	2,661,890	2,663,558	△ 1,668	
就 業 実 人 員 (人)	9,043	9,095	△ 52	
就 業 率 (%)	92.0	92.4	△ 0.4	中期計画目標値 (31年度末) 89.0%
就 業 延 人 員 (人日)	898,826	873,488	25,338	

		平成28年度末	平成27年度末	増 減	備 考
請 負 ・ 委 任	契 約 件 数 (件)	44,600	44,099	501	
	契 約 金 額 (千円)	3,047,092	3,014,260	32,831	
	公 共	973,786	862,443	111,342	
	民 間	2,073,306	2,151,817	△ 78,511	
	就業実人員 (人)	7,166	7,365	△ 199	
	就 業 率 (%)	72.9	74.8	△ 1.9	
	就業延人員 (人日)	709,988	709,717	271	
派 遣	契 約 件 数 (件)	1,279	1,131	148	
	契 約 金 額 (千円)	937,743	765,197	172,546	
	公 共	349,158	253,456	95,702	
	民 間	588,585	511,741	76,844	
	就業実人員 (人)	1,877	1,730	147	
	就 業 率 (%)	19.1	17.6	1.5	
	就業延人員 (人日)	188,838	163,711	25,067	

第3 事業の実施状況

〈シルバー人材センター事業〉

1 普及啓発事業

シルバー事業について、広く県民各層の理解と認識を得て事業の活性化に資するため、あらゆる機会を捉え普及啓発活動を行なった。

- (1) 機関誌「シルバー連合会いしかわ」の発刊（7月(第36号)・1月(第37号)各800部作成、センター、石川県、市町、石川労働局ほか関係機関へ配布）
- (2) 新聞、コミュニティー誌、経済団体広報誌、ラジオ放送等による広域的な広報の実施
 - ◇ 経済団体広報誌「県中小企業団体中央会広報誌」就業拡大広告（5回）
 - ◇ 県が作成した「県民大学校（生涯学習）講座案内（県教育委員会）」にシルバー事業広告を掲載
 - ◇ 会員拡大及び就業機会拡大に係る広域的広報として、20秒ラジオCMの実施（4～6月北陸放送ラジオ）
- (3) 普及啓発のためのポスター、リーフレット等の作成・配布
 - ◇ 会員拡大及び就業機会拡大に係るリーフレット2種類を作成・配布（6月各10,000部）

- (4) 行政等の広報誌等の活用、報道機関への積極的な情報提供（連合会及びセンターの啓発活動計画等を県政記者クラブへ情報提供（9月29日））
- (5) 「シルバー人材センターの普及啓発月間（10月）」及び「シルバーの日」を中心とした連合会、センターによる各種啓発活動の展開
- ◇ 「会員募集」の懸垂幕及びのぼり旗を掲示（10月、連合会・センター）
 - ◇ 「活かそうシルバーパワー」の新聞広告の実施（9月30日「北國新聞朝刊」・「北陸中日新聞朝刊」）
 - ◇ 公共施設等の美化活動（12か所、延べ 1,208人）、街頭での啓発資材配布（23か所）、シルバーフェアーの開催（9センター）等の実施
 - ◇ センターへの活動支援用品として「会員拡大用ポケットティッシュ（25,000個）、折り紙（360セット）、反射リボン（2,000本）」等の作成、配布
- (6) ホームページを活用した周知・広報
- 講座講習日程や各種イベント情報など、ホームページによる一般の利用者への情報提供に努めた。（定款、財務諸表、事業計画・実績、派遣手数料率、各種講座案内、お知らせ等）
- (7) 全シ協が発行する「シルバー人材センター（月刊）」の購入・配布
- 毎月67部を購入し、センター、市町など関係機関及び、賛助会員へ配布した。
- (8) 行政機関等への要請
- シルバー事業について、一層の理解と支援を得るため、石川県知事、石川労働局長に対し要請活動を行った。さらに、石川県市長会、石川県町長会等に対しても要請を行った。（8月22日及び23日、要請）
- (9) センター未設置地域の解消
- シルバー事業を全県下で展開するため、センター未設置地域の解消に向けて未設置町に対し要請活動を行い調整に努めた。（1月16日、要請）

2 安全・適正就業対策推進事業

県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため、「安全・適正就業推進事業計画」に基づき、安全・適正就業の推進に係る指導・助言・研修・情報提供を行うとともに、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行った。

平成24年度・25年度の石川労働局による適正就業に係る指導内容を考慮し、労働関係法令に則った就業の一層の適正化を進めた。また、通勤途上での交通死亡事故が発生したことを深刻に受け止めて、引き続き交通安全の徹底に取り組んだ。

- (1) 安全・適正就業推進員の配置、及び安全・適正就業推進専門委員会等の開催（6月27日）
- (2) 安全・適正就業緊急会議（センター事務局長会議）の開催（6月27日）
- (3) 安全・適正就業緊急パトロールの実施（6月、18センター 80か所）

- (4) 安全・適正就業強化月間の設定（7月）、安全パトロールの実施など
- ◇ 安全・適正就業の懸垂幕及びのぼり旗を掲示（7月、連合会・各センター）
 - ◇ 安全・適正就業パトロールの実施（5センター、10か所）
 - ◇ 安全・適正就業に関する標語募集（応募数 88点）
 - ◇ 安全・適正就業推進大会の開催（7月5日、金沢市 115人）
- (5) 「石川県安全・適正就業指針」の策定と周知徹底
- ◇ 連合会として就業安全基準及びペナルティー制度の指針「石川県安全・適正就業指針」を策定し、各センターで安全・適正就業の徹底について周知し指導した。（6月）
- (6) 事故状況の把握・分析、事故防止意識の徹底、情報提供
- ◇ 労働災害事故分析調査、分析結果の情報提供（9件）
 - ◇ 会員向「健康・安全ニュース」（6月（9号「植木剪定のチェックポイント」2,500枚）、7月（10号「熱中症注意」3,500枚）、10月（11号「事故ゼロを目指して」3,500枚）、1月（12号「健康診断を受けましょう」3,900枚）、（13号）「マナーを守りましょう」1,400枚）
 - ◇ 石川労働局が主催する「ゼロ災 Challenge 2016」運動に参加（12月労働災害発生ゼロを宣言し、役職員が一丸となって労働災害の防止に取り組み）
- (7) 啓発資材の作成、配布
- 6月「植木剪定のチェックポイント」60枚、「重篤事故事例集」200冊、7月「安全作業確認カード（ポケット版）2種、各2,000枚、「安全な刈払機作業のポイント」50冊
- (8) 労働衛生コンサルタント医師による健康教育研修の実施及び健康情報の提供
- ◇ 労働災害事故分析調査（9件）（再掲）
 - ◇ 派遣先事業所巡回 10月27日・28日 金沢市及び野々市市の会員派遣先事業所（及び埋蔵文化財発掘現場）4件
 - ◇ 健康情報提供 「シルバー連合いしかわ『シニアの健康相談室』」2回
- (9) 安全就業等の資材の購入、配布
- ◇ 「蜂等毒応急処置用具」100個、「熱中症注意警報器」120個、「冷却剤パンチクール」120個
- (10) 安全就業研修の実施
- ◇ 「労働災害の現状と防止対策について」講師：石川労働局健康安全課長補佐 谷光 正樹 氏（7月5日、金沢市 115人）（再掲）
 - ◇ 役職員等先進事例「高浜町センターの安全就業への取り組み」視察研修の実施（11月10日、高浜町センター）（再掲）
 - ◇ 安全・適正就業推進員によるセンター出前安全教室（1月25日 志賀町センター、2月23日 能登町センター）

- (11) シルバー事業の業務範囲を遵守した「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」への就労の確保
- ◇ 「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の周知徹底及び指導（9月「業務担当職員研修」、「事務局職員定例会」、10月「理事長会議」、「役員会」、11月「役職員等先進事例視察研修」、「経理担当職員研修」、1月「事務局会議」）
- (12) 石川労働局の指導を得て、適正就業に係る研修の実施、適正就業の推進
- ◇ 適正就業研修（8月事務局長研修及び9月業務担当者研修「派遣法改正後の動きとキャリアアップ」）
- (13) 派遣先で人員輸送業務を担当する派遣会員に安全運転技能講習の実施
- ◇ 対象（人員輸送業務）派遣会員 216人、安全運転技能講習終了者 176人
- (14) 交通安全の推進
- ◇ 石川県交通安全推進協議会活動の推進に協賛し、推進機関としてセンターに対し活動の周知とともにセンターと連携して活動を実施（春・夏・秋・年末の交通安全運動の周知、活動推進、高齢者の交通事故防止に取り組み）

（表－３）

（単位：人、件）

	平成28年度	平成27年度	増 減	備 考
受傷事故 (請負・委任)	66	92	△ 26	・ 蜂等刺され 27年度 42人 → 28年度 21人 ・ 墜落・転倒等 27年度 16人 → 28年度 18人 ・ 死亡事故 27年度 1人(交通事故) → 28年度 1人(転落事故)
就業中	60	88	△ 28	
途 上	6	4	2	
労災事故(派遣)	13	10	3	
賠償事故	59	50	9	
請負・委任	57	43	14	
派 遣	2	7	△ 5	

3 就業開拓等事業

多様化する地域のニーズや会員の就業ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓、拡大、情報の収集等に努めた。特に団塊世代、女性会員、高齢会員に対応した新分野について、地域就業機会の創出を視野に指導・支援した。

- (1) 就業開拓推進員の配置及び就業開拓推進専門委員会の開催（6月27日）
- (2) 労働関係法規を遵守した適正就業の確保（再掲）
- (3) シルバー事業の業務範囲を遵守した「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の周知徹底及び指導（再掲）
- (4) 企業情報の収集・提供、広域的な就業開拓と需給調整等

- (5) 会員ニーズの高い分野の就業開拓、及び発注者や地域のニーズに応じた就業形態の開発・指導・支援
- (6) 空き家管理など地域課題に着目した独自事業の取組に係る支援
- (7) 会員の知識や経験を活かした特産品、工芸品等の生産・販売などの独自事業の開発及び取組に係る支援
- (8) 就業開拓用リーフレット等の作成・配布（再掲）
- (9) 全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）、北信越シルバー人材センター連絡協議会（以下「北シ協」という。）主催の各種事業への参加、情報収集・提供

4 交流研修事業

シルバー事業全般にわたる理解と関係知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保するため、連合会及びセンターの役職員を対象とする研修会を開催するとともに、全シ協など関係機関主催の研修会等へ参加の勧奨と助成を実施した。

- (1) 理事長会議の開催（11月4日「会員及び就業の拡大について」金沢市）
- (2) センター役職員等先進事例視察研修（11月10日「高浜町センターの安全就業への取り組み」高浜町センター）（再掲）
- (3) 安全就業研修の実施（講演：7月5日「労働災害の現状と防止対策について」金沢市）（再掲）
- (4) 事務局長研修会の実施
 - ◇ 事務局長研修（6月7日「労働時間・休日の基礎知識について」金沢市）、8月4日「派遣法改正後の動きとキャリアアップ」金沢市、1月26日「公益法人の運営について」金沢市）
 - ◇ 新任事務局長会議（研修）（4月15日「公益社団法人とシルバー事業など」金沢市）
- (5) 業務担当別研修
 - ◇ 業務担当者（派遣業務）研修会の実施（9月27日「派遣法改正とキャリアアップ」及び「実務担当期間別課題研修」金沢市）
 - ◇ 経理事務研修の実施（11月25日「国庫補助金の経理事務について」及び「センターの会計諸課題について」金沢市）
- (6) 全シ協、北シ協主催の各種事業への参加
 - ◇ 全シ協（6月28日「福祉・家事援助サービス担当者研修」都内、7月22日「派遣事業実務担当者研修」都内、8月31日～9月1日・10月6日～7日「新任事務局長研修」都内、10月27日～28日「新任理事長研修」都内、11月30日「安全・適正就業指導員会議」都内）
 - ◇ 北シ協（7月21日「活動拠点役職員研修」福井市、11月17日～18日「職員研修・経験交流会」坂井市）

5 センターの運営等に関する指導・援助活動事業

地域社会のニーズや制度改正等に的確に対応するため、専門的又は実践的な指導・助言、情報提供に努めた。

- (1) 高齢者の社会参加活動の領域の拡大・助言
- (2) 地域就業機会創出・拡大事業の企画・実施の支援
- (3) 独自事業への取り組みによる就業確保への支援
- (4) 法令遵守の業務運営及び事務処理の助言
- (5) 事業推進に係る事務処理及び会計経理・税務処理・労務管理の助言
- (6) 石川労働局が実施した検査・業務指導への対応
- (7) 連合会による個別指導の実施
- (8) センターからの相談への対応

6 センター事業の連携支援事業

今後ニーズの増加が予想される福祉や、技能を有する会員が減少している造園等の分野への取り組みを強化するため、センターの研修事業を支援した。

- (1) 各種研修会のセンターとの共同実施
- (2) 関係機関との連携・情報収集、担当省会議の開催による情報提供

◇ 今後ニーズの増加が予想される介護や、技能を有する会員が減少している造園等の分野への取り組みを強化するための支援に努めた。

(表-4)

(単位：人)

実施地域(回)	研修名	応募者	終了者	備考
小松市	① 就業支援セミナー	43	43	「高年齢者の健康管理」
	② 就業支援セミナー	24	24	「元気な職場は笑顔から」
能登町	① 野菜苗づくり講習	20	19	
志賀町	① チェーンソー機械操作一講習	13	13	
	② 刈払機械操作講習	46	46	
津幡町	① チェーンソー機械操作一講習	12	12	
内灘町	① 手話講習	9	8	
	② 造園講習	15	15	剪定
	③ 安全教育講習	14	14	刈払機取扱に係る安全教育
計	9回	196	194	

7 調査研究事業

センター事業の現状、課題等を把握し、事業の充実と推進を図るため、情報の収集、提供等を行った。

- (1) 各種統計の集計・分析
- (2) 「シルバー人材センター事業概要」の作成、配布（9月、300部）
- (3) 企業等情報・資料の収集・提供
- (4) 全シ協、北シ協主催の各種会議、研究会における研究、検討
- (5) センター会員制度に関する調査・検討
- (6) その他、シルバー事業の運営に必要な調査

<高齢者のための就業機会の確保及び提供等>

8 労働者派遣事業

労働者派遣事業の実施事務所を通じて、会員に対して労働者派遣による就業機会の提供を行うとともに、県内全域の労働者派遣事業に係る総括管理（事業の適正実施に係る統括、労働契約及び労働者派遣契約の管理、会計の管理、行政への届出等）等を実施した。

- (1) 派遣事業の総括管理（届出取りまとめ、契約管理、会計管理、事業実績管理、規程・実施要綱・様式の制定、関係法規の周知徹底等）
- (2) 派遣法改正事項の取組（入職時訓練・1年以上雇用見込者訓練、キャリアアップコンサルティングの実施、8月4日・1月26日シルバー派遣事業検討委員会の開催等）
- (3) 実施事業所責任者等会議の開催、石川労働局・全シ協等との連絡調整による情報の共有
- (4) 派遣労働会員を対象とする「時間外労働に関する協定（36協定）」を締結し金沢労働基準監督署へ届け出（9月30日）
- (5) 派遣労働会員就業規則の制定（及び従来の派遣労働会員就業規則を廃止）し金沢労働基準監督署へ届け出（11月4日）
- (6) 派遣労働会員に対する入職時研修用テキスト「シルバー労働者派遣について」を作成・配布（8月2,200部、2月2,500部）
- (7) 派遣会員の健康・安全対策の推進（6、7月安全ニュースの発行・周知「事故ゼロを目指して」「健康診断を受けましょう」「マナーを守りましょう」など6回）（再掲）
- (8) 派遣会員確保拡大及び派遣先企業等拡大に係るリーフレット2種類を作成・配布（6月各10,000部）（再掲）
- (9) 派遣業務実務担当者の研修の実施（再掲 9月27日、金沢市）
- (10) 派遣元責任者講習の受講を勧奨（受講者 12センター、15人）

9 職業紹介事業

職業紹介事業の的確な実施に努めるとともに、実施事業所責任者等会議を開催し、石川労働局・全シ協等との連絡調整により情報を共有し、職業紹介責任者及び紹介従事者に対して、職業紹介責任者講習の受講を勧奨した。

- (1) 各種研修会のセンターとの共同実施
- (2) 職業紹介事業の適正な運営の指導
- (3) 職業紹介責任者講習受講勧奨（受講者 5センター、6人）

（表－5）

有 料 職 業 紹 介 事 業				
求 人		求 職	就 職	
事業所数	求人件数	求職申込件数	就職件数	就職延日数
延 1 6 事業所	1 6 人	3 2 件	3 2 件	6 3 6 人日

〈国受託事業〉

10 高齢者活躍人材育成事業

石川労働局との契約に基づき、高年齢退職者で臨時的・短期的・軽易な業務に就業を希望するセンター会員等を対象に、必要な知識・技能を身に付けることを目的とする技能講習を実施し、シルバー派遣等による就業につなげた。

- (1) 高齢者の派遣、請負、職業紹介に資する求人情報等の収集・分析
- (2) 技能講習の実施、センター会員のスキルアップの推進
 - ◇ 啓発・情報提供（新聞、折込チラシ等各種広報媒体による啓発、広報）
 - ◇ 技能講習会の開催（55回、受講者 766人、（定員 732人））
- (3) 技能講習受講者の派遣、請負、職業紹介等の就業支援

（目標就業延人員 年度末 39,200人日、3月末実績 390人 23,334人日（59.5%））

11 シニアワークプログラム地域事業

石川労働局との契約に基づき、就職を希望する55歳以上の高年齢求職者を対象に、地域のハローワーク、センター、事業主団体等との連携・協力を得て技能講習及び就職面接会を開催し、高年齢者の雇用を支援した。

- (1) 技能講習会の開催
 - ◇ 啓発・情報提供（新聞、折込チラシ等各種広報媒体による啓発、広報）
- (2) 技能講習受講者の雇用支援
 - ◇ 技能講習会の開催（24回、受講者 282人（定員 360人））
 - ◇ 講習修了者の就職の促進（目標就職率 年度末 48%、3月末実績 151人 53.5%）

〈法人事業〉

1 総会及び会議の開催

総会及び理事会等定款に定める会議のほか、連合会の事業を円滑に推進するために必要な各種会議を開催した。

〔定款に基づく会議等〕

会議の名称	開催年月日(場所)	内 容
定 時 総 会	平成28年 6 月16日 (ホテル金沢)	(議事) ◇平成27年度事業報告承認について ◇平成27年度決算報告承認について ◇第10期理事及び監事の選任について (報告) ◇平成27年度収支補正予算について ◇平成28年度事業計画について ◇平成28年度収支予算について
監 事 監 査	平成28年 5 月11日 (連合会会議室)	平成27年度における理事の職務の執行についての監査及び業務の監査
第 1 回理事会	平成28年 6 月 1 日 (石川県女性センター)	(議事) ◇平成27年度収支補正予算承認について ◇平成27年度事業報告承認について ◇平成27年度決算報告の承認について ◇平成28年度定時総会の招集について ◇センター事業関係功労者表彰について (報告) ◇平成27年度職務執行状況報告(下期)について ◇安全就業の確保・徹底及び適正就業の徹底について ◇公益認定基準の遵守について ◇就業時間を拡大する特例等について ◇適正就業ガイドラインの作成について
第 2 回理事会	平成28年 6 月16日 (ホテル金沢)	(議事) ◇第10期副会長の選定について ◇専門委員会委員の選任について

会議の名称	開催年月日(場所)	内 容
第3回理事会	平成28年11月4日 (石川県女性センター)	(議事) ◇平成28年度収支補正予算承認について ◇派遣労働会員就業規則の制定について ◇労働者派遣事業実施規程の一部改正について (報告) ◇平成28年度職務執行状況報告(上期)について ◇安全就業の確保・徹底及び適正就業の徹底について ◇公益認定基準の遵守について ◇適正就業ガイドラインについて ◇「臨・短・軽」の拡大措置の対応について ◇時間外労働・休日勤務に関する協定(36協定)の締結及び届出について ◇平成28年度上期事業実施状況について ◇「事業推進計画(中期計画)」の点検について ◇平成29年度「シルバー関係概算要求」について ◇センターにおける日常の会計処理等の適正化について
第4回理事会	平成29年3月24日 (石川県女性センター)	(議事) ◇平成28年度収支補正予算承認について ◇平成29年度事業計画について ◇平成29年度収支予算について ◇有料職業事業の運営に関する規程の一部改正について ◇特定資産取得規程の制定について ◇職員就業規則の制定について ◇有期雇用職員就業規則の制定について ◇育児・介護休業等に関する規程の制定について ◇職員給与規程の制定について ◇有期雇用職員給与規程の制定について ◇衛生管理規程の制定について ◇衛生委員会規程の制定について (報告) ◇平成28年度事業実施状況について ◇安全・適正就業の徹底について ◇平成29年度「シルバー関係概算要求」について ◇高齢法第39条の業務の拡大に係る進捗状況について ◇派遣事業に係る労働条件・安全衛生の確保について ◇育児・介護休業等に関する労使協定の締結について ◇賛助会員の退会(資格喪失)について ◇役員賠償責任保険の加入について

〔その他主催会議等〕

会議の名称	開催年月日(場所)	内 容
第1回 事務局長会議	平成28年6月7日 (石川県女性センター)	(講演) ◇テーマ:「労働時間・休日の基礎知識について」 講 師: 特定社会保険労務士 谷内 美穂子 氏 (会議) ◇石川労働局の説明 「平成28年度のシルバー事業について」 高齢者対策担当官 松本 壮一 氏 ◇都道府県連合会事務局長会議の伝達 ◇安全・適正就業の徹底について ◇熱中症予防の普及啓発・注意喚起について ◇平成28年度センター支援事業について ◇平成28年度S P地域事業について ◇平成28年度高齢者活躍人材育成事業について ◇労働者派遣事業の運営について ◇時間外労働・休日労働に関する協定について ◇公益認定基準の遵守について ◇ワーキンググループからの提言について ◇全国古民家再生協会からの業務依頼について など
第2回 事務局長会議	平成28年6月27日 (連合会会議室)	(会議) ◇会員の就業事故発生状況について ◇事故原因等の分析結果について ◇加賀市センター会員の転落死亡事故について ◇今後の安全対策について ○啓発及び安全教育等の周知と徹底について ○作業環境の確認と安全パトロールの強化について ○緊急連絡網の整備・点検について ○「県安全・適正就業指針」の策定について ○運転業務従事会員の誓約事項の追加 など
第3回 事務局長会議	平成28年8月4日 (石川県トラック会館)	(講演) ◇テーマ「派遣法改正後の動きとキャリアアップ」 講師: 石川労働局需給調整事業室長 宮崎 栄一郎 氏 (会議) ◇都道府県連合会事務局長会議の伝達 ◇労働者派遣事業の推進について ○就業時間の拡大措置の対応 ○入職時研修及びキャリアアップ事業の取組 ○「36協定」の締結及び労働基準監督署への届出 ○派遣事務手数料の考え方 ◇安全・適正就業の徹底について など

会議の名称	開催年月日(場所)	内 容
第4回 事務局長会議	平成29年1月26日 (石川県女性センター)	(会議) ◇石川労働局の説明 「平成29年度のシルバー事業について」 高齢者対策担当官 松本 壮一 氏 ◇石川県公益認定等審議会事務局(労働企画課)の説明 「公益法人の運営(収支相償)等について」 専門員 中島 晃 氏 ◇都道府県連合会事務局長会議の伝達 ◇安全・適正就業の徹底について ◇拡大措置の取組状況について ◇センター定款の改正(拡大措置等)について ◇センター規程の改正について ◇法人の適正運営の確保について ◇平成28年度定期指導の結果について ◇平成29年度連合会事業への要望について など
安全・適正就業推進専門委員会	平成28年6月27日 (連合会会議室)	◇正副委員長の互選について ◇平成27年度 事業実施状況(報告)について ◇平成27年度 事故発生状況(報告)について ◇平成28年度 推進計画(案)について ○啓発及び安全教育等の周知と徹底について ○安全・適正就業指針の策定 ○作業環境の確認と安全パトロールの強化について ○緊急連絡網の整備・点検について ○「県安全・適正就業指針」の策定について ○職群別・地域別安全講習の実施 ○運転業務従事会員の「運転技能講習」実施 ○平成28年度安全適正就業推進大会 ○運転業務従事会員の誓約事項の追加 など
普及啓発推進専門委員会	平成28年9月1日 〔 金沢市もの づくり会館 〕	◇正副委員長の互選について ◇平成27年度 事業実施状況(報告)について ◇平成28年度 活動計画(案)について ◇連合会事業推進計画点検報告(第1年度実績) など
交流研修推進専門委員会	平成28年9月7日 (連合会会議室)	◇正副委員長の互選について ◇平成27年度 事業実施状況(報告)について ◇平成28年度 推進実施計画(案)について
就業開拓推進専門委員会	平成28年9月7日 (連合会会議室)	◇正副委員長の互選について ◇平成27年度 事業実施状況(報告)について ◇平成28年度 活動計画(案)について

会議の名称	開催年月日(場所)	内 容
新任事務局長 会議（研修）	平成28年4月15日 (連合会会議室)	◇シルバー人材センターについて ◇公益社団法人制度について ◇シルバー事業の課題について ◇シルバー事業の適正な運営の徹底について ◇平成28年度センター事業について ◇その他（収支相償、補助金経理、定期指導等） など
安全・適正就 業推進大会	平成28年7月5日 (金沢市もの づくり会館)	◇講演「労働災害の現状と防止対策について」 講師：石川労働局健康安全課長補佐 光谷 正樹 氏 ◇安全就業標語入選者表彰 ◇平成27年度 事故発生状況について ◇安全就業宣言
業務担当者研 修（派遣業務）	平成28年9月27日 (金沢市もの づくり会館)	◇講演「派遣法改正後の動きとキャリアアップについて」 講師：石川労働局需給調整事業室長 宮崎 栄一郎 氏 ◇労働者派遣業務の知識（基礎・実務） ◇国の適正就業ガイドライン ◇運転業務会員の安全運転と事故時の対応 ◇グループ別討議（実務担当期間別課題） 意見交換など
理事長会議	平成28年11月4日 (金沢市もの づくり会館)	◇事例発表及び意見交換 ・会員の確保・拡大に係る取り組み事例 ・受注・就業機会の拡大等について ◇国の適正就業ガイドライン ◇「県安全・適正就業指針」制定 ◇29年度センター関連予算 ◇高齢法39条の業務拡大に係る推進方針 など
センター役職 員等先進事例 視察研修	平成28年11月10日 (福井県・高浜 町センター)	◇テーマ「高浜町センターの安全就業に対するこれまでの 取組（設立から事故0）」 ◇センター説明 ・会員全員が受講する安全講習、年間3回実施する安 全パトロール、意見交換など ◇国の適正就業ガイドライン（往路バス内で研修）
経理研修	平成28年11月25日 (石川県長寿生き がいセンター)	◇講演①「国庫補助金の経理事務について」 講師：石川労働局高齢者対策担当官 松本 壮一 氏 講演②「センターの会計の諸課題について」 講師：公認会計士 池水 龍一 氏 ◇国の適正就業ガイドライン ◇29年度センター関連予算 ◇その他

〔その他 他機関主催会議・研修会への出席〕

会議の名称	開催年月日	内 容
厚生労働省 (石川労働局)	平成28年 7 月19日	◇第 1 回石川高齢者就業促進連絡会議 ◇第 1 回シニアワークプログラム地域事業検討推進委員会
	平成29年 3 月 2 日	◇シルバー人材センター事業推進連絡会
	平成29年 3 月 9 日	◇第 2 回石川高齢者就業促進連絡会議 ◇第 2 回シニアワークプログラム地域事業検討推進委員会
全 シ 協	平成28年 5 月31日	第 1 回都道府県連合会事務局長会議
	平成28年 6 月23日	定時総会
	平成28年 6 月28日	福祉・家事援助サービス担当者会議
	平成28年 7 月22日	シルバー派遣事業実務担当者研修
	平成28年 7 月29日	第 2 回都道府県連合会事務局長会議
	平成28年 8 月31～9 月 1 日	新任事務局長研修
	平成28年10月 4 日	第 1 回都道府県シルバー連合会長会議
	平成28年10月 6 ～7 日	新任事務局長研修
	平成28年10月27～28日	新任理事長研修
	平成28年11月30日	安全・適正就業指導員会議
	平成29年 1 月12日	第 3 回都道府県連合会事務局長会議
	平成29年 2 月16日	第 2 回都道府県シルバー連合会長会議
北 シ 協	平成28年 5 月23日	連合会役員・事務局長合同会議、第 1 回事務局長会議
	平成28年 7 月21日	定期総会、活動拠点役職員研修
	平成28年 7 月22日	第 2 回事務局長会議
	平成28年11月17～18日	北信越ブロック県連合・活動拠点職員研修会、経験交流会
	平成29年 2 月13日	第 3 回事務局長会議

〈損益の状況〉

◇ 直前3事業年度の財産及び公益目的事業会計の損益の状況

(単位：円)

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	備 考
正味財産期末残高 (純資産)	18,964,575	17,443,200	19,443,566	※平成25年度 20,214,583円
公益目的事業会計 当期経常増減額	△ 1,456,008	△ 1,715,175	2,000,366	※平成25年度 1,798,251円
資 産 合 計	125,291,511	122,596,313	137,989,544	※平成25年度 105,120,693円

◇ 特定費用準備資金「創立20周年記念事業に関する特定費用準備金」の状況

◇ 実施予定時期 : 平成30年10月

◇ 事業内容 : 県民参加の記念講演及び式典等の開催

◇ 理事会承認 : 平成27年3月25日開催「平成26年度第5回理事会」

(単位：円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備 考
創立20周年記念事業に関する 特定費用準備金積立額	-	2,400,000	2,400,000	

〈事業運営に係る進捗管理〉

平成26年度に策定した「事業推進計画（中期計画）」に基づき事業の推進を図る中で、27年度末の事業の実施状況について点検を行った。

◇ 平成27年度末の目標値達成状況は「受注件数」「就業率」の2項目が目標値を若干上回ったが、全ての事項について確実な目標値の達成を図るための取組が今後も必要と考える。このため、次の事項について28年度以降重点的に取り組むこととする。

(表-7) 事業推進計画の平成27年度点検表

- (1) 会員の確保・拡大
- (2) 安全就業の確保
- (3) 適正就業の確保
- (4) 事業運営基盤の強化
- (5) 受注・就業機会の拡大

基 本 目標事項	(参考) 25年度実績	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1 会 員 数	目 標	10,800				
	実 績	9,878	9,847			
	(人) 達成率	-	91.2%			
2 契約件数	目 標	74,900				
	実 績	72,264	75,470			
	(件) 達成率	-	100.8%			
3 契約金額	目 標	3,800,000				
	実 績	3,637,922	3,779,457			
	(千円) 達成率	-	99.5%			
4 就 業 率	目 標	89.0				
	実 績	88.6	92.4			
	(%) 達成率	-	+ 3.4			

平成28年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3号」に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特にありません。